



課題研究発表会が行われました [下川商業高校 3年/課題研究]

下川商業高校3年生が取り組んできた課題研究発表会が12月9日に行われました。3年生14名は、6月から下川の地域課題について調べ、地域へのヒヤリング、課題解決のためのアイデア出し、企画実行するなど学びを深めてきました。生徒の課題研究のヒヤリングや企画に協力して下さった人数は30人。地域の方々をつなぎ、地域課題を生々の声で感じて、多くの方の協力を得ながら行動する頼もしい姿がありました。発表会では、1～2年生、地域の方々に向けて、これまでの学びや地域の課題解決のビジネスアイデアを発表しました。農産物利活用、高齢者福祉、店舗開業、リサイクル、キャンプ場利活用、木を使った遊び、飲食店をテーマに7つのグループから発表がありました。

高校生の提案からトマトジュースの日は実現

「農業を活用し地域を盛り上げたい」とトマトに注目した班は、トマトジャムを加工することに挑戦。最終提案では、トマトジュースを町内の子どもたちに飲んでもらう機会をつくること、ラベルパッケージを町内の子どもたちのアイデアでリニューアルできないかと提案をしました。当日発表を聞き、食育として高校でもトマトジュース「ふるさとの元気」を飲めるよう、12月22日、3年生の予餞会に合わせて初めて高校での「トマトジュースの日」が実現しました。



■お問い合わせ 教育委員会 ☎4-2511内線512 ☆4-251111